

## 「芸術は爆発だ。」

熊本大学工学部機械システム工学科 4年

101-T3836 本田盛大

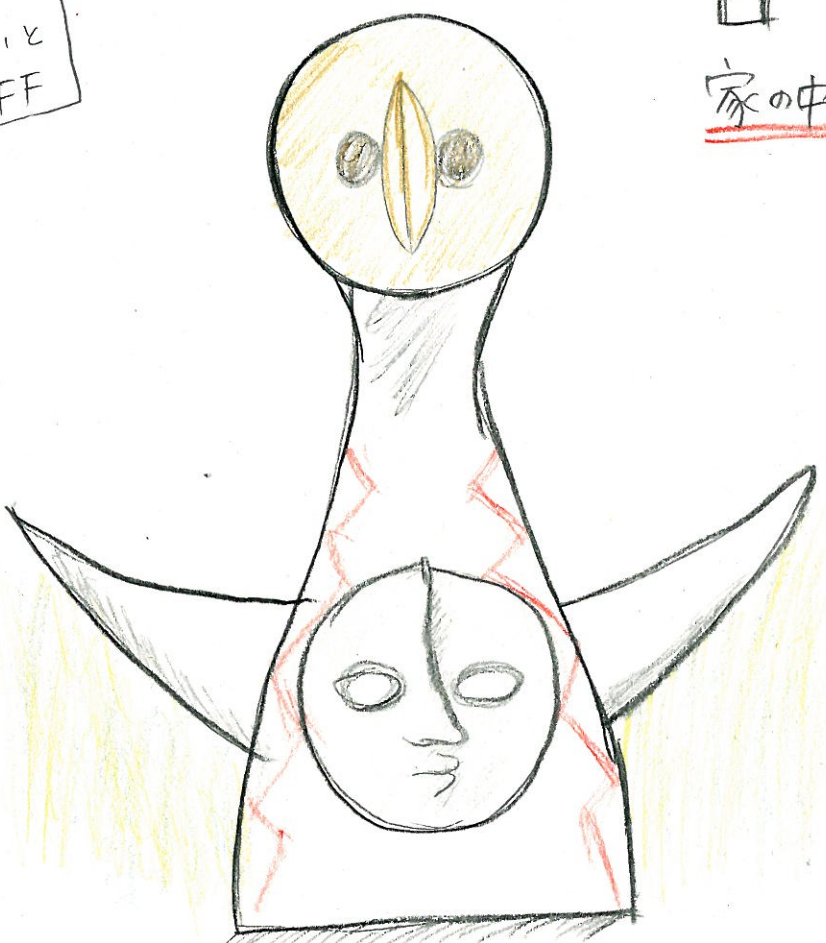
105-T3744 清水奏実

日本の夏と言えば花火です。そこで私たちは新しい花火を提案します。

日本の花火は美しく幻想的ですが、それと同時に多少の危険性や不便性が存在します。小さな子どもが誤った使用方法で遊ぶことで火傷などのけがをしたり、火を使うために他のものに燃え移ったりするという可能性があります。また火を扱うということで後片付けの際に水を準備したり、燃えてバラバラになってしまった紙くずを拾い集めたりしなければなりません。

そこで私たちはこの問題を解決するために「ひかり」を用いた屋内花火を提案します。この屋内花火では一切の火を使用せず、電気のみを用いて日本の美しい花火を再現します。様々なライトを使用することで花火特有の多様な色彩や演出、燃えたあとの燃えかすまでも表現します。火を使用しないため、家の中などの屋内でも花火を楽しむことが可能で、火傷や火事の心配がなく安心して楽しめます。また燃えかす等のごみも排出せず、再利用可能なので環境にやさしくエコにも繋がります。本物の花火のような雰囲気を感じる事が出来るように燃える際の火薬の香りや煙も再現しますが、屋内でも楽しむことが出来るようにこの機能を使用するか否かは選択可能にします。

以上のように、古くからある文化と現代の技術をかけあわせることで新しい形、新しい楽しみ方が可能な、「あかり」を用いた花火を提案します。



下向きの花火も  
火花の心配がないので  
近くで見物できる

※ → 燃える心配がない  
↓  
芸術との融合が可能  
(例) 太陽の塔

